

構成町の人口

(人口は12年国調)

町名	人口
羽合町	7,766人
東郷町	6,558人
泊村	3,057人
合計	17,381人

特別委員会は、去る11月6日から8日にかけて鳥取県・東郷湖周地域合併協議会を調査しましたので、その概要を報告します。

設置の時期 同協議会は、平成13年10月1日に設置され、平成16年10月1日を合併の目標時期としています。

枠組みの決定 設置(枠組み)を決めた主な理由は、「アンケート調査の結果を踏まえた主な理由は、「アン



羽合町で研修を受ける委員

合併特別委員会調査報告

市町村合併問題調査
月6日から8日にかけて鳥取県・東郷湖周地域合併協議会を調査しましたので、その概要を報告します。

「住民の顔が見える形」で枠決定

鳥取県・東郷湖周地域合併協議会を調査

まえながら、財政的にも厳しく、行政の強化・効率化を図る必要性といきなり大きな合併では住民の方々も懸念されるので『住民の

顔が見える形』という枠組みを選択し、合併後の町づくり、町政の中にも参画してもらいやすい形や、これまで築きあげてきたそれぞ

れの町の文化が埋もれることがない程度の合併で、一番取り組みやすい枠組みで決めた」とのことです。

主な協議項目 協議項目の中でもボイントとなつた項目、重点的に協議されていいる項目の取り扱いについては次のとおりであります。

①新町の名称の決定 方法については、3ヶ月間の期間で公募し、小委員会で20点にしほります。

②新町の事務所位置 の決定方法について

は、判断基準と配点を設けて決定する。当面

は、3町村の役場を活用しながら、関係課を分散した分庁方式で対応していく。

③財産問題の取り扱いは、合併に際しては全ての財産を持ち合うこととする。

④新町の議会議員の定数の取り扱いは、任期満了等の関係で在任特例を適用し、期間的には1年以内とする。

農業委員の任期も在任特例を適用する方向で検討している。

以上、まとめとして、協議会設置後の協議段階で生かされるよう参考にする。特に、民意を取り入れたユニークな方策での協議の必要性。さらに、多くの協議

別表1 祇答院町における住民投票の流れ

議決日: 12月19日(基準日)

- ①投票実施請求代表者証明書の交付申請(基準日から20日以内)
- ②6分の1以上の署名の収集(交付された告示の日から1月以内)
- ③署名簿の提出、審査、縦覧等を経て正式受理、公表
- ④公表のあった日から40日以内に投票

=過半数の賛成で可決とみなされる=

法定協議会設置を可決

4力町合併を求める住民発議 祇答院町は否決



鶴田・薩摩・宮之城町議会議員等が集まり、4町合併の意見交換を行った。(平成14年12月25日。町中央公民館)

12月定例会は、12月12日から25日までの14日間の会期で開かれ、一般質問のほか、薩摩東部地区合併協議会の設置、税条例の一部改正、平成14年度一般会計補正予算等の13議案と、議員の定数を定める条例の制定等の発議2件が審議され、いずれも原案どおり可決されました。特に、薩摩東部地区合併協議会の設置に関しては、3町は可決したもの、祇答院町が否決しています。こので、基本的枠組みの4町合併の動向は、今後祇答院町の住民投票が力ぎを握ることになります。

祇答院町の住民投票が力ぎ

今後の4町枠組みの実現

薩摩東部地区合併協議会の設置についての議案は、市町村の合併の特例に関する法律の規定に基づき、祇答院町において宮之城町、鶴田町及び薩摩町を合併対象町とする合併協議会の設置の請求がなされ、祇答院町からの通知を受けたところ、3町の合併対象町の回答がいずれも「合併協議会の設置について議会に付議する」旨のも

のであつたため、今定期会に提案され原案どおり可決されたものであります。しかししながら、3町の合併対象町がいずれも可決したのにに対し、祇答院町は否決しましたので、住民発議による4町での合併協議会の設置はできなくなつたところであります。

こうした状況になると予想されたことから、12月9日任意合併

のあつたため、今定期会に提案され原案どおり可決されたものであります。しかししながら、3町の合併対象町がいずれも可決したのにに対し、祇答院町は否決しましたので、住民発議による4町での合併協議会の設置はできなくなつたところであります。こうした状況になると予想されたことから、12月9日任意合併

のあつたため、今定期会に提案され原案どおり可決されたものであります。しかししながら、3町の合併対象町がいずれも可決したのにに対し、祇答院町は否決しましたので、住民発議による4町での合併協議会の設置はできなくなつたところであります。こうした状況になると予想されたことから、12月9日任意合併

のあつたため、今定期会に提案され原案どおり可決されたものであります。しかししながら、3町の合併対象町がいずれも可決したのにに対し、祇答院町は否決しましたので、住民発議による4町での合併協議会の設置はできなくなつたところであります。こうした状況になると予想されたことから、12月9日任意合併